第44回名護まつり出店形態変更に関するご説明

平素より名護まつりの開催にあたり多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年度の祭りにつきましては、安全工事に伴うテトラポット残置のため会場の駐車場確保が極めて 困難であり、テトラポット残置による安全確保が課題となっております。そのため、実行委員会に て慎重に協議を重ねた結果、誠に恐縮ながら「通常の出店形式を中止し、キッチンカーによる出店 のみ」とさせていただく運びとなりました。皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解 とご協力宜しくお願いいたします。

【キッチンカーのみとした理由】

1. ① 駐車スペースの制約への対応

通常の出店では設営・撤去・仕込み・搬入搬出に複数台の車両が必要となりますが、本年度は会場 駐車スペースを確保が困難であり、キッチンカーは車両自体が店舗であり、別途駐車場を必要とし ないため、駐車制限下でも出店が可能なため。

2. ② 安全確保・動線管理の容易さ

通常出店はテントや電源・配線設備必要となり、運営費用が掛かり、通路確保や配線などの管理上の安全上のリスクが生じます。キッチンカーは発電機やガス設備を自給しており、運営費用の軽減、安全管理が車両内で完結するため。

3. (3) 設営・撤収時間の短縮

テント出店では前日準備や当日撤去などに人員と時間がかかりますが、キッチンカーは搬入から営業、撤収までが一台で完結するため、会場占有時間を短縮し、円滑な運営が可能なため。

4. 4 運営管理負担の軽減

通常出店では電源や水の供給、衛生面の確認、搬入経路の調整など、多くの個別対応が必要です。本年度は本来使用予定であった関係者駐車場予定地にテトラポットが残置されており例年どおりの会場運営が不可能となっており、駐車スペースの確保が非常に困難な状況にあること、テトラポッド関連による事故の危険性などを鑑み開催自体が危ぶまれた経緯があります。そのような背景から今回の祭り開催にあたり省スペースかつ安全管理の観点からスタッフ・誘導員の不足もあり、例年どおりの開催対応が困難な状況です。キッチンカーは衛生・電源管理を各店舗内で完結できるため、運営側の負担軽減にもつながります。

以上の理由により、今年度はやむを得ず「キッチンカー限定」での出店とさせていただくこととなりました。長年ご協力いただいている地元業者の皆様にはご不便をおかけしますが、次回以降の開催では、地元出店者の皆様を優先的にご案内できるよう検討してまいります。何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。